

問1 おしべの先にある「やく」という部分では、何がつくられますか。

問2 顕微鏡<sup>けんびきょう</sup>で低い倍率から高い倍率に対物レンズ<sup>か</sup>を切り替えるとき、回す部品の名前は何ですか。

問3 アブラナの花のつくりには、どのような特徴<sup>とくちょう</sup>がありますか。

問4 顕微鏡<sup>けんびきょう</sup>の全体の倍率を求めるとき、接眼レンズの倍率と対物レンズの倍率をどのように計算しますか。

問5 めばなのもとの方のふくらんでいる部分は、成長すると何になりますか。

問6 めしべの先に花粉がついたあと、めしべとその中身は、やがてそれぞれ何になりますか。

問7 おしべの先についている粉のことを何といいますか。

問8 種子は、めしべのもとのふくらんだ部分が育って何になるときに、その中にできるものですか。

問9 おしべとめしべが1つの花の中にある植物はどれですか。

問10 花が咲いた<sup>さ</sup>あとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。

問11 花のつくりの中で、黄色い花粉がたくさんついていて、手でさわるとさらさらしている部分はどこですか。

問12 花が咲いた<sup>さ</sup>あとに、めしべのもとがふくらんで実ができるために、必ず行われなければならないことは何ですか。

問13 おばなという花には、どのような特徴<sup>とくちょう</sup>がありますか。

問14 めばなとおばなという2種類の花が咲き、めばなにはめしべ、おばなにはおしべがある植物はどれですか。

問15 おしべの先についている、粉のようなものは何ですか。

問16 受粉とは、花粉が花のどの部分につくことですか。

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 花粉	やくは、おしべの先にあつて花粉をつくる大切な部分です。
問2	答え レボルバー	対物レンズを切り替 <sup>か</sup> えるときは、レンズを直接 <sup>さ</sup> 触るのではなく、レボルバーという部品を回して倍率を変えます。
問3	答え おしべとめしべが1つの花の中にある。	アブラナの花は、1つの花の中におしべとめしべの両方があるという特 <sup>とく</sup> 徴 <sup>ちゆう</sup> を持っています。
問4	答え かけ算する	顕 <sup>けん</sup> 微 <sup>び</sup> 鏡 <sup>きやう</sup> の全体の倍率は、接眼レンズの倍率に対物レンズの倍率をかけ算して求めます。
問5	答え 実	めばなのもとの方のふくらんでいる部分は、やがて実になります。
問6	答え 実と種子	めしべの先に花粉がつくと、めしべの部分はやがて実になり、その中に種子がつくられます。
問7	答え 花粉	おしべの先についている粉のことを花粉といいます。
問8	答え 実	めしべのもとの方のふくらんだ部分は、受粉したあとに育つて実になり、その実の中に種子ができます。
問9	答え アサガオの花	アサガオの花は、おしべとめしべが1つの花の中にある植物です。
問10	答え 実も種子もできない。	受粉しないと、実はず、種子もできません。実や種子ができるためには受粉が必要です。
問11	答え おしべの先	おしべの先には、黄色い花粉がたくさんついていて、手ざわりはさらさらしています。
問12	答え 受粉	花が咲 <sup>さ</sup> いたあとに受粉が行われることで、めしべのもとがふくらんで実になります。受粉が行われないと、実はずできません。
問13	答え おしべだけがあつて、めしべがない。	おぼなは、おしべだけがある花のことなので、めしべはありません。
問14	答え ヘチマの花	ヘチマの花には、めばなとおぼなの2種類があります。めばなにはめしべがあり、おぼなにはおしべがあります。
問15	答え 花粉	おしべの先には、花粉という粉のようなものがついています。
問16	答え めしべの先	受粉は、おしべから出た花粉が「めしべの先」につくことをいいます。